



公益財団法人

福島県体育協会

# R3 福体協ニュース

令和4年3月4日 (No.21-12)

## 令和3年度福島県スポーツ指導者研修会(更新研修会)について紹介します！

福島県スポーツ指導者協議会では、スポーツ指導者の資質向上と指導活動の充実を図るために、毎年、年2回のスポーツ指導者研修会(更新研修会)を実施しています。この研修会は、公益財団法人日本スポーツ協会の公認スポーツ指導者資格を更新するための研修も兼ねており、今年度は第1回を東北地区で開催しました。(令和4年1月23日(日)に予定していました第2回研修会は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。)

○開催日：第1回 令和3年11月14日(日) 第2回—令和4年1月23日(日)【中止】

○場所：第1回 ナショナルトレーニングセンターJ-VILLAGE 第2回—郡山ユラックス熱海【中止】

○参加者：第1回 70名 第2回—115名【中止】

○内容：講義Ⅰ スポーツ指導方法「暴力・反倫理的行為の根絶のために」

講義Ⅱ アクティブ・チャイルド・プログラム

～東日本大震災10年を経過して、福島の子どもたちの体力・健康づくりのために～

○講師：講義Ⅰ：足利短期大学こども学科准教授 小野 覚久 氏

講義Ⅱ：会津大学短期大学部講師 渡部 琢也 氏



本研修会は、新型コロナウイルス感染症対策を講じ、人数を制限して実施しました。はじめに主催者を代表して福島県スポーツ指導者協議会の比佐功会長から挨拶があり、続いて塩田幸男理事長から研修会の概要や資格更新についての説明がありました。

講義Ⅰでは、スポーツ指導方法「暴力・反倫理的行為の根絶のために」をテーマに、指導者としての規範意識の持ち方や子どもの特性を踏まえた指導方法、言葉の使い方による子どもへの影響、暴力・反倫理的行為の根絶のための指導者としての在り方などについて、講師の体験を交えた講話や「コーディネーショントレーニングの必要性・導入方法や実践のポイントについて」の説明がありました。

講義Ⅱでは、「アクティブ・チャイルド・プログラム ～東日本大震災10年を経過して、福島の子どもたちの体力・健康づくりのために～」をテーマに、子どもが発達段階に応じて身に付けておくことが望ましい動きを習得する運動プログラムについての講話がありました。加えて、体組成の知識を用いた中高年の運動プログラムについて、実際に自己の体組成を調べながら、さまざまな年代の体力・健康づくりにつながる運動実践についての知識を深めました。

参加された指導者の皆さんは、資格の更新のためだけではなく、自分自身の指導力向上につなげようと積極的に学びました。ぜひ、この研修会を今後の指導に生かし、常に学び続ける姿勢を大切にしながらこれからも福島県のスポーツ発展に御尽力いただきたいと思います。

### 新型コロナウイルス感染拡大に伴う2022年10月1日付更新登録に関する取り扱いについて

昨今の新型コロナウイルスの感染拡大を受け、日本スポーツ協会より特例措置が出されています。なお、詳しい情報については本協会ホームページから御確認ください。(※下記は日本スポーツ協会HPから抜粋)

#### ■対象者

- ・資格有効期限：2022年9月30日
- ・資格の種類：以下の資格・競技を除くすべての資格・競技

#### 【対象外の資格・競技】

競技別指導者資格【水泳、サッカー、テニス、バスケットボール、バドミントン、剣道、空手道、エアロビック(コーチ4のみ)、チアリーディング(コーチ3のみ)、スクーバ・ダイビング、プロテニス、プロスキー、スポーツドクター、スポーツデンティスト、アスレティックトレーナー、スポーツ栄養士、クラブマネジャー】

#### ■対応

上記の対象者については、所定の更新研修の受講状況に関わらず、2022年10月1日付の登録手続きの対象といたします。

#### ■今後の手続き

- ・2022年7月下旬～8月上旬頃、更新登録手続きのご案内を郵送にて(指導者マイページを保有している方にはメールでも)お送りいたします。
- ・2022年9月30日までに手続き(登録料の入金等)を完了してください。
- ・2022年10月1日から資格が更新(再登録)され、後日、登録証(認定証)をお送りします。